

平成30年第13回

仙北市教育委員会定例会会議録

平成30年10月24日

仙北市教育委員会

平成30年第13回 仙北市教育委員会定例会会議録

1 開会宣言 平成30年10月24日(水) 午前11時50分

2 場 所 角館庁舎西側庁舎2階 第3会議室

3 出席委員

教育長	熊谷 徹
教育長職務代理者	安部 哲男
委員	河原田 修
委員	坂本 佐穂
委員	橋本 勲

4 出席した事務局職員

教育部長	戸澤 浩
教育次長	浦山 英一郎
教育次長兼教育総務課長	
兼田沢湖学校給食センター所長	
兼西木学校給食センター所長	浅利 美智子
北浦教育文化研究所長	三浦 政喜
生涯学習課係長	高橋 由紀
学習資料館・イベント交流館長	富岡 美津子
スポーツ振興課長	伊藤 聡
文化財課長兼平福記念美術館長	富木 弘一
平福記念美術館参事	松橋 幸太郎

5 議事

(1) 議案審議

議案第22号 平成30年度仙北市一般会計補正予算の教育費について

6 審議の経過及び結果

(熊谷教育長)

ただいまから、平成30年第13回仙北市教育委員会10月定例会を開催いたします。  
それでは、当定例会の出席委員、職員を紹介いたします。

－出席委員、職員を紹介－

会議書記には村瀬課長補佐を任命いたします。また、議事録署名員は、私と委員からは、安部教育長職務代理者を指名いたします。なお、前回会議録の承認については、会議終了後をお願いいたします。

(熊谷教育長)

第13回定例会の開会にあたりご挨拶を申し上げます。

はじめに、市内小中学校の学習発表会、学校祭が盛大に開催されました。私は、残念ながら一部の学校にしか参加することができませんでしたが、全ての小中学校でそれぞれ特色を凝らした素晴らしい内容であったとお聞きしています。その中の鈴木内中学校では、学校創立からの歩みを辿る発表が行われ、大変有意義な内容となりました。また、秋休み

では、子どもたちは事故もなく元気に過ごし、無事に終わることができました。

次に、市内三地区の文化祭が開催されています。10月13日、14日に角館地区が開催され、今後、10月27日、28日に田沢湖地区、そして、11月4日に西木地区が開催されます。それぞれ地域性豊かな内容の文化祭となりますので、是非ご覧になっていたきたいと思います。

次に、10月5日に東北山・鉾・屋台協議会の設立総会が花葉館を会場に開催されました。協議会は、角館まつりのやま行事（仙北市）のほか、土崎神明社祭の曳山行事（秋田市）、花輪祭の屋台行事（鹿角市）、新庄まつりの山車行事（新庄市）、八戸三社大祭の山車行事（八戸市）のユネスコ無形文化遺産に登録されている東北3県5行事の保存団体で構成されており、相互交流を通して、それぞれの行事の保存、継承を誓い合いました。そして、翌6日には、「伝統芸能の祭典新・秋田の行事 in 仙北 2018」が角館町内町、外町エリアで盛大に開催されました。残念ながら2日目の7日は台風の影響により中止となりましたが、約5万人のお客様が訪れ大きな好評を得ました。

次に、今年は戊辰戦争150周年の節目にあたります。10月18日に仙北市芸術文化振興大会が開催され、北浦史談会、会長の平岡三郎氏が戊辰戦争をテーマに記念講演を行いました。その中で、「生保内口の戦い」についてのお話もあり、このように、地域の史実を顕彰する機会の大切さを強く感じたところです。

(熊谷教育長)

次に、10月の事務報告をさせていただきます。

—資料により報告—

(熊谷教育長)

10月の事務報告に質問はありませんか。

—質問なし—

(熊谷教育長)

それでは、議事に入ります。

はじめに、議案第22号平成30年度仙北市一般会計補正予算の教育費について説明を求めます。

(浅利教育次長兼教育総務課長)

議案第22号平成30年度仙北市一般会計補正予算の教育費について説明いたします。

なお、担当課（所）ごとに説明をさせていただきます。

—資料により説明—

(主な補正予算事項の説明要旨)

#### 【教育総務課関係】

- ・小中学校費の一般管理費で、今後実施されるスキー教室の送迎バスにおいて、市バスで補完できない部分のバス借上げ料の所要額を計上している。
- ・小学校費の児童派遣費補助金で、角館小学校と生保内小学校が宮城県利府町において開催される上位大会のマーチングバンド・バトントワーリング大会への出場が決定していることから、補助金の所要額を計上している。
- ・中学校費の生徒派遣費補助金で、今後開催されるスキー大会など冬期体育大会へ出場するための所要額を計上している。
- ・特別臨時交付金の活用を予定している各小中学校エアコン設置事業については、現在工事費等を積算している状況である。今年度から着手しなければ工期等に支障をきたすことになるので、追加で計上したいと考えている。

#### 【角館学校給食センター関係】

- ・管理運営費の燃料費で、今後見込まれる不足額を計上している。

(戸澤教育部長)

【市民会館関係】

- ・管理運営費の燃料費で、今後見込まれる不足額を計上している。

【田沢湖図書館関係】

- ・管理運営費の燃料費で、今後見込まれる不足額を計上している。
- ・管理運営費の備品購入費で、現在使用している返却ボックスが破損しているため、所要額を計上している。

(富木文化財課長兼平福記念美術館長)

【文化財課関係】

- ・歳入の重要伝統的建造物群保存地区保存事業費補助金で増額分を計上している。これは、国庫補助事業の河原田家改修工事（２期）主屋改修工事で、内装工事部分については、当初、予算枠の関係から来年度実施を予定していたが、他自治体の入札差額から、財源に余裕が生じ、文化庁との協議で今年度実施することに承諾を得ていることから、その増額分を補正計上するものである。
- ・桜保護管理費で、桧木内堤桜並木の整枝作業用高所作業車借上げ料及び降雪期の落雪防止作業用高所作業車借上げ料が不足を生じることから、所要額を計上している。
- ・重要伝統的建造物群保存地区保存事業費で、河原田家改修工事（２期）主屋改修工事の変更設計に伴う工事請負費の増額分を計上している。
- ・重要伝統的建造物群保存地区保存事業費で、石黒家主屋等修理事業の完了による補助金額確定に伴う減額分を計上している。
- ・伝統的建造物群保存地区防災施設整備工事（Cブロック：石黒家～小田野家）の完了に伴い、委託料及び工事請負費の減額分を計上している。

(熊谷教育長)

ただいまの説明に対して質問はありませんか。

－質問なし－

(安部教育長職務代理者)

今後開催される中学校スキー大会等各種大会の生徒派遣費補助金は、当初予算に計上されるべき性質のものではないのですか。

(浅利教育次長兼教育総務課長)

市内５校の中学校総合体育大会等の生徒派遣費補助金については、上位大会を含めた大会数、出場人数及び開催場所等交通費の関係から当初予算額には、適正な見積額を計上することが困難な状況です。このようなことから、財政課との協議により、当該予算額の残額等を考慮し、毎年１２月補正予算で計上することとしています。

(熊谷教育長)

ほかに質問はありませんか。

－質問なし－

(熊谷教育長)

それでは、議案第２２号平成３０年度仙北市一般会計補正予算の教育費については、ご異議ありませんか。

－異議なし－

議案第２２号平成３０年度仙北市一般会計補正予算の教育費については、承認いたします。

(熊谷教育長)

それでは、その他の時間といたします。

はじめに、いじめ・不登校対策についてお願いします。

(三浦北浦教育文化研究所長)

9月のいじめ、不登校の状況について報告いたします。

はじめに、いじめについては小学校4件、中学校1件の認知件数の報告がありました。

次に、9月の不登校についてですが、小学生2名、中学生10名、計12名となっております。

以上、9月のいじめ、不登校の状況です。

(熊谷委員長)

9月の報告事案について、質問はありませんか。

－質問なし－

(熊谷委員長)

次に教育委員会定例会会議録のホームページ公開について説明をお願いします。

(浅利教育次長兼教育総務課長)

平成30年第10回仙北市教育委員会定例会会議録のホームページ公開についてです。ページに沿ってご説明いたします。

－資料により説明－

誤字や脱字、お気づきの箇所等ございましたらご連絡くださるようお願いいたします。

(熊谷教育長)

お気づきの箇所等がありましたら、浅利次長へ連絡してください。

他にありませんか。

(伊藤スポーツ振興課長)

10月15日付けで田沢湖高原リフト(株)代表取締役社長東海林文和氏から、第60回東日本医科学生総合体育大会スキー競技大会現地実行委員会に対する競技運営費補助金30万円の交付要望書が、仙北市長宛て提出されました。これを受け、現在、12月補正予算に計上する方向で、総務課及び財政課と協議を進めています。開催期間は、平成31年3月5日から3月10日までの6日間となります。3年前の開催時には、延べ3千9百人が宿泊している状況です。なお、これまで当大会へ補助金を交付した実績はなく、今回初めて要望書を受けたこととなります。また、予算が措置された場合は補助金交付要綱の制定が必要になりますので、このことも併せまして、今後の定例会で報告させていただきます。

次に10月6日、7日に鹿角市で開催が予定されていましたが「秋田25市町村対抗駅伝ふるさとあきたラン鹿角大会」が台風の接近に伴い、選手の安全面を考慮した結果、中止となりました。この大会については、来年度、仙北市で開催したいという方向で準備を進めていましたが、今大会が中止となった後に鹿角市長、仙北市長及び県スポーツ振興課の協議の中で、来年度も鹿角市で開催したいという申し入れがありました。正式には、今後の実行委員会で決定されることとなりますが、このようなことから、仙北市での開催は1年先送りになるという状況です。

(熊谷教育長)

それでは、以上で平成30年第13回仙北市教育委員会10月定例会を閉会いたします。

(閉会宣言：12時25分)